

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
スポーツ健康学科三年制 サッカーコース											
コーチング実習F											
対象	3 年次	開講期	後期	区分	選	種別	実習	時間数	30	単位	1
担当教員	八重樫			実務 経験	有	職種	サッカーコーチ				
授業概要											
サッカースクール、学内などでコーチングの現場実習を行います。											
到達目標											
小学生年代に必要なとされるサッカー指導法、各年代にあったコミュニケーションスキル、デモンストレーションスキル、プレゼンテーションスキル、外傷応急処置、タイムマネジメント、保護者とのかかわりなどを理解、習得します。											
授業方法											
地域少年サッカーチームに来校していただき、担当教員とともにトレーニングメニューのデザインおよびサポート実践を行います。そして4回目、8回目、12回目、15回目には履修学生がトレーニングのデザインおよび指導の実践を行います。											
成績評価方法											
レポート。トレーニングメニュー作成、振り返りレポートにて評価する。成果発表。実技レベルの向上度にて評価する。平常点。積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。											
履修上の注意											
遅刻、欠席の場合は、担当教員へ電話連絡をします。 実習にふさわしい服装や個人用具を準備し授業に参加します。 授業時間数の4分の3以上出席しない者は評価対象外となり単位認定を認めません。											
教科書教材											
日本サッカー協会公認指導教本など											
回数	授業計画										
第 1 回	現場実習 1。少年サッカー指導法、コミュニケーションスキル、デモンストレーションスキルなどが理解習得できるようになります。										
第 2 回	現場実習 2。少年サッカー指導法、コミュニケーションスキル、デモンストレーションスキルなどが理解習得できるようになります。										
第 3 回	現場実習 3。少年サッカー指導法、コミュニケーションスキル、デモンストレーションスキルなどが理解習得できるようになります										

2020年度 日本工学院八王子専門学校	
スポーツ健康学科三年制 サッカーコース	
コーチング実習F	
第4回	現場実習4。1回～3回までを踏まえ、指導の実践が行えます。少年サッカー指導法、コミュニケーションスキル、デモンストレーションスキルなどが理解習得できるようになります。
第5回	現場実習5。少年サッカー指導法、コミュニケーションスキル、デモンストレーションスキルなどが理解習得できるようになります
第6回	現場実習6。年サッカー指導法、コミュニケーションスキル、デモンストレーションスキルなどが理解習得できるようになります。
第7回	現場実習7。少年サッカー指導法、コミュニケーションスキル、デモンストレーションスキルなどが理解習得できるようになります
第8回	現場実習8。5回～7回までを踏まえ、指導の実践が行えます。
第9回	現場実習9。少年サッカー指導法、コミュニケーションスキル、デモンストレーションスキルなどが理解習得できるようになります。
第10回	現場実習10。少年サッカー指導法、コミュニケーションスキル、デモンストレーションスキルなどが理解習得できるようになります。
第11回	現場実習11。少年サッカー指導法、コミュニケーションスキル、デモンストレーションスキルなどが理解習得できるようになります
第12回	現場実習12。9回～11回までを踏まえ、指導の実践が行えます。
第13回	現場実習13。少年サッカー指導法、コミュニケーションスキル、デモンストレーションスキルなどが理解習得できるようになります。
第14回	現場実習14。少年サッカー指導法、コミュニケーションスキル、デモンストレーションスキルなどが理解習得できるようになります。
第15回	現場実習15。13回～14回までを踏まえ、指導の実践が行えます。13回～14回までを踏まえ、指導の実践が行えます。